

答弁書第百四十五号

内閣参甲第一四八号

昭和二十三年七月五日

内閣総理大臣 芦田 均

参議院議長 松平恒雄殿

参議院議員小川友三君提出菓子販賣に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

参議院議員小川友三君提出菓子販賣に関する質問に対する答弁書

一、菓子類を専賣にすることは國家財政上有意義であることは御意見のとおりで先般栄養菓子の専賣制も考慮した次第であるが原料である穀類砂糖等は主食として配給せられ殊に菓子製造上不可欠の原料である砂糖は連合軍より供給を受けておる実情であり菓子類の専賣制を実現することは現下の食糧事情の下では困難であると考えらる。